

「リンカーン」

□ なぜリンカーンの本を選んだかと言うと、だからです。

□ リンカーンは 1809 年に生まれました。今から 200 年以上も前で、日本はまだ江戸時代のころです。

□ リンカーンは生まれながらに恵まれた環境にいたわけではありません。貧しい開拓者の子どもとして、家族と協力しながら精一杯、暮らしていました。働くことも、勉強することも一生懸命でした。

私はだと思いました / だと感じました。

□ 私も【家族と協力した / 力を合わせた体験 / 一生懸命働いた / お手伝いをした体験】 ①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったかということがありました。

そのこと / 体験から、(みんなと協力することは / 力を合わせると無理だと思ったことも / 働くことから学べる)
だと思いました / という気持ちがわかります。

□ リンカーンは 22 歳のとき、黒人を売るどれい市場を目にします。当時、アメリカ南部の州は、どれいは白人の財産として売買することが法律で認められ、どれい市場がありました。私がこの時代に生きていたら、
だと思いました / だと感じました。

□ リンカーンはどれい制度を廃止するために、連邦議会の議員に当選し、最後にはアメリカ大統領になりました。

□ 私はリンカーンの行動力 / 意志の強さ / 正義感 / 使命感は、
ではないかと思いました / 考えました。

□ リンカーンは 54 歳のとき、『どれい解放宣言』をします。そのことにより、リンカーンは「どれい解放の父」として、尊敬されるアメリカ大統領として名前を残すことになります。私は、
だと思いました / だと感じました。

□ リンカーンの伝記を読んで、一番 感動した / 記憶に残った / みんなに教えたいことは、
です。

なぜなら、だからです。

□ 今もなお、多くの人に影響を与えているリンカーンは、
なのではないかと思いました。 / 考えました。

□ 私はこの本を読んで、どれい / 自由 / 人権 / 人種 について、
だと思いました / だと感じました。